


湿度問題で困ったら西部技研！  
デシカント除湿機「ドライセーブ」にて  
問題解決！



 SEIBU GIKEN  
[www.seibu-giken.com](http://www.seibu-giken.com)



23.06.1000/J

## このような事で お困りではないですか？

湿度に関して今まであきらめていた事、不満に思っている事をお気軽にご相談下さい

### 環境改善

「梅雨時期、夏期の結露、カビの発生に困っている。」



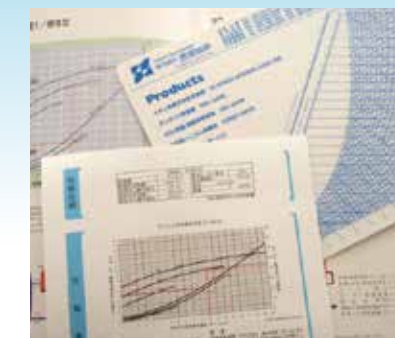
結露の問題



カビの問題

### 適性診断

「どのような機器を購入すればよいのかよくわからない。」



### 品質管理

「梅雨時期、夏期になると製品品質が安定しない。」  
「製品重量が不安定になる。」「製品にベタツキが生じる。」



### サービス／アフターフォロー

「除湿機のメンテナンスを行いたい。」  
「最近あまり効果が感じられないが、故障か？」



デシカント除湿機「ドライセーブ」

であらゆる湿度問題を解決いたします！



# 適切な湿度コントロールをされていますか？

さまざまな状況で最適な湿度は異なります。  
お客様の最適湿度は何%でしょうか？

DST  
シリーズ  
P.7-8

## 防 錆

変電所・発電所・  
変圧器・再組立時



火力、原子力発電所、  
2次側経路の防錆・  
保全と定期点検



船倉内塗装及び塗装工場



## 保 管

低温・低湿保持



製品(原料)倉庫



防衛・軍事



## 乾 燥

ビル建設での  
コンクリートや建屋



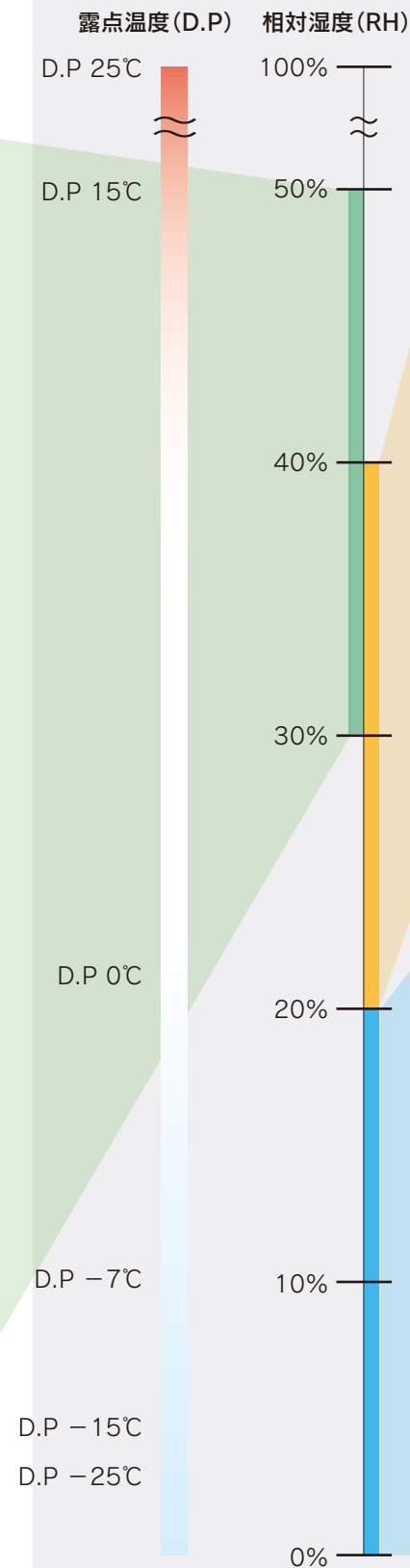
スプレードライヤー



顆粒品、微粉末の吸湿防止



### 乾球温度25℃の時



SGP  
シリーズ  
P.9

## 低湿空調

種子保管庫



手術室



医薬、化学産業の製造ライン保存



SSP  
シリーズ  
P.9

## 超低湿空調/精密制御空調

リチウムバッテリー製造、  
研究開発



プラスチック材料成形



各種環境試験室



航空宇宙防衛機器





## 西部技研の除湿技術

## 世界初

1984年に除湿機の心臓部である活性シリカハニカムローターを  
世界で初めて開発、商品化いたしました。

## 一貫製作

心臓部のローターからエンドユーザーに対するソリューション提供まで  
自社開発、自社製作による一貫製作だからこそ、  
高品質、低コスト、短納期でお届けいたします。

## 信頼と実績

材料の最適化、吸着剤の合成方法等の研究開発における改良を重ね、  
様々な用途に合わせた機能性ローターを多数ラインナップいたしました。  
世界30カ国以上で使用され、デシカント除湿ユニット、ソリューション提供まで、  
世界中のお客様からご支持をいただいております。

## デシカント除湿ローター技術

## D-MAX

高性能シリカゲルローター

■特性  
吸着剤にシリカゲルを使用し、高湿度領域でも使用出来る幅広い除湿を可能としています。その特徴から多様な産業用途をもつデシカントローターとして多く使用されています。

## SSCR-L

低温再生用シリカゲルローター

■特性  
再生用として80℃以下の低温排熱を利用できるように開発したローターです。

## D-LOW

合成ゼオライトローター

■特性  
特殊合成ゼオライトを使用し、吸着細孔をコントロールすることによって、領域別選択的吸着を実現しました。シリカゲルローターでは難しいとされる超低露点領域での除湿が可能となり、デシカントローターとして最高クラスの性能を発揮します。



## デシカント除湿機の特徴

## 相対湿度100%でもOK!

特殊シリカゲルを使用していますので相対湿度100%でも吸着剤の飛散、潮解現象がなく再充填が不要です。

## 低温度域でも安定除湿

直接空気中の水分のみを除去しますので、低温度域でも効率よく安定した乾燥空気が得られます。

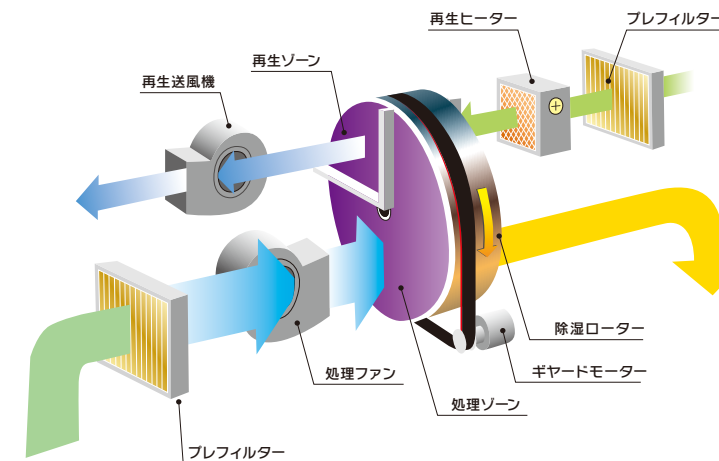
## 超低露点乾燥も可能

超低露点乾燥空気(-70℃D.P.)もシングルローターで容易に得られます。

## フロンガスは不使用

環境にも配慮しています。

## デシカント除湿機の基本原理



除湿ローターは、ケーシングと耐熱シール構造により処理ゾーンと再生ゾーンが分かれており、駆動モーターにより最適な回転数で連続的に回転します。

除湿をしたい空気は、粗塵処理された後、除湿ローターの処理ゾーンを通過し、その際空気中の水分は吸着剤（除湿ローターのハニカムマトリックス内に化学合成された特殊シリカゲルや親水性合成ゼオライト）に吸着されて乾燥空気となります。

水分を吸着した除湿ローターは、飽和する前に再生ゾーンへ回転移動し、吸着された水分はここで熱風により脱着されて機外へ排出されます。水分の吸着・脱着のサイクルを連続的に行うことにより、安定した乾燥空気が得られます。

処理ゾーンを通過した後の乾燥空気の温度は、処理ゾーンを通過する前の空気温度より高くなるため使用目的によって併用します。

## デシカント方式と冷却除湿方式(エアコン等)との違い

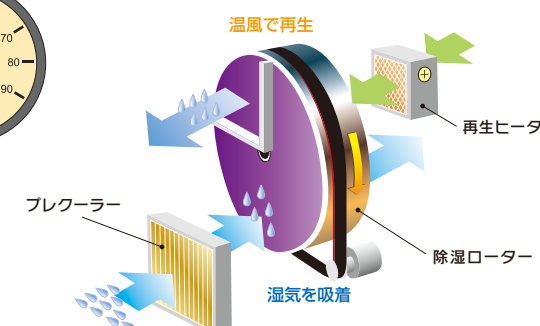
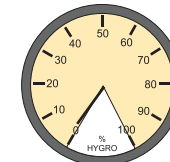
## 各種の除湿方式

除湿には、過冷却して湿度を減らす冷却除湿と乾燥剤を利用するデシカント除湿があります。

## デシカント方式

吸着剤を含ませたシートでハニカム形状のローターを形成し、これに空気を通風して除湿する方式です。

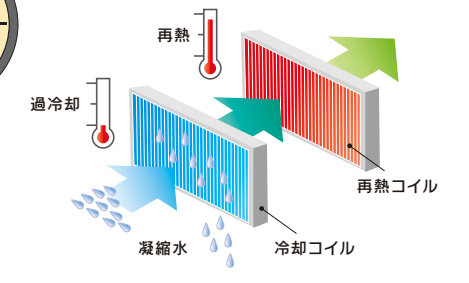
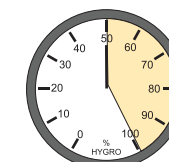
供給可能湿度目安



## 冷却除湿方式

冷却コイルにより空気を目標露点温度になるまで冷却し、結露凝縮した水分を除去する方法です。

供給可能湿度目安



## 製品ラインナップ(標準品)

DSTシリーズ  
(相対湿度100%~30%程度の除湿に最適)

最適な製品を、より早く、よりお求めやすく、お届けします。

お客様の用途や最適湿度をもとに、満足いただける製品を選定します。

### DSTユニット(単相電源)



\*DC-10



\*DC-31T10



\*DC-31T16



\*AQ-31B

除湿風量(m <sup>3</sup> /h)	190	300	490	330
除湿量(kg/h)	0.5	1.4	2.1	1.1
適用容積(m <sup>3</sup> )	30	50	80	60
適用人員(人)	2	7	10	2
消費電力(kW)	1.3	2.1	3.0	2.2
サイズ(mm)	250(W)×222(L)×595(H)	455(W)×451(L)×464(H)	455(W)×451(L)×464(H)	554(W)×554(L)×600(H)
重量(kg)	15	32	34	38

### DSTユニット(三相電源)



\*RL-60R



\*RL-61R

除湿風量(m <sup>3</sup> /h)	850	1300
除湿量(kg/h)	4.0	7.5
適用容積(m <sup>3</sup> )	100	240
適用人員(人)	20	42
消費電力(kW)	6.0	10.2
サイズ(mm)	732(W)×464(L)×1069(H)	944(W)×670(L)×1064(H)
重量(kg)	68	130

#### 計算条件

室内条件	20℃
	60%
湿分負荷	0.2kg/h・人
必要換気回数	6回/h

※湿分発生無し

注)・人員目安は室内条件20℃、相対湿度60%時における除湿量からの目安であり、除湿空間の機密性、隙間風、扉の開閉、室内換気量(排気量)、その他湿分負荷によって異なります。

・容積目安は工場の一般作業室における換気回数(6回)より算出しており、用途によって異なります。

・マイナーチェンジ/モデルチェンジにより型式、定価が変更する場合がございます。

★レンタル機の取扱もございます。

## 製品ラインナップ(標準品)

SGPシリーズ(相対湿度100%~15%程度の精密除湿に最適)



	SGP-330	SGP-660	SGP-1100
除湿風量(m <sup>3</sup> /h)	330	660	1100
除湿量(kg/h)	2.3	4.7	7.8
適用容積(m <sup>3</sup> )	50	110	180
適用人員(人)	11	23	39
消費電力(kW)	3.4	6.6	11.1
サイズ(mm)	620(W)×550(L)×1200(H)	670(W)×700(L)×1380(H)	770(W)×800(L)×1500(H)
重量(kg)	100	140	180

既設の環境試験装置との組み合わせに最適です。  
10℃以下の低温域でも優れた除湿能力を発揮します。  
シンプルでコンパクトな設計により運転操作も簡単でメンテナンス性に優れています。

無料で見積いたします。  
標準機以外の設計仕様・特殊仕様(プロセスエアー等)も別途ご対応いたします。

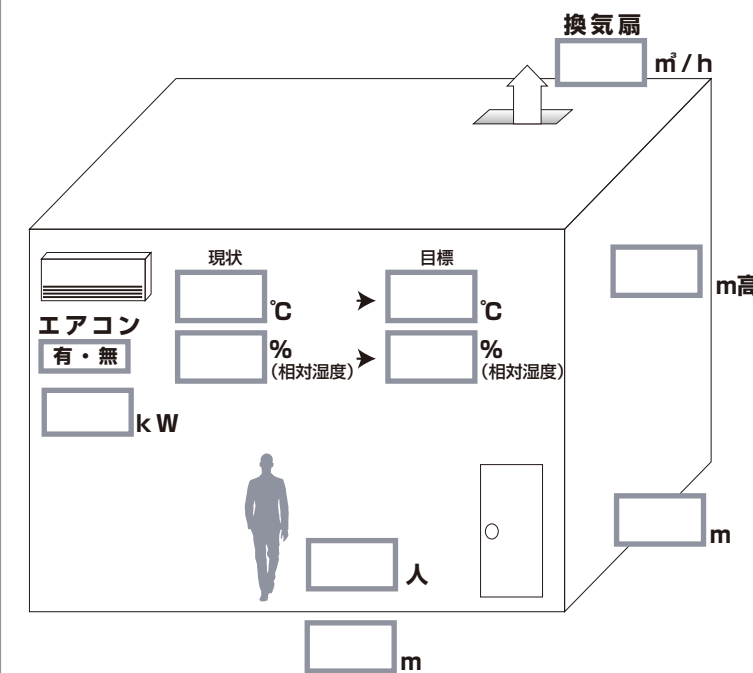
## (株)西部技研行

本社: Fax 092-944-6811  
sales@seibu-giken.co.jp  
東京: Fax 03-3866-3077  
tokyo@seibu-giken.co.jp

## お問い合わせシート

下記に必要事項をご記入いただき、右記いずれか宛にご連絡ください。

～お困りことは?～



- 設置場所 屋内・屋外
- 電源・電圧  φ,  V,  Hz
- 必要風量  m<sup>3</sup>/h(at20℃)
- ユーティリティ  
冷却側
- 加熱側
- その他

貴社名

お名前

電話番号  FAX